

◆白選十五句より

岩田 由美

雛祭コートにきらと雨の粒
薔薇園に焚火の跡や風光る
代々のひひなを飾り人静か
鳥の恋梢をともに移りつつ
梅雨の月進む如しや風の雲
青簾かけてこの世に内と外
緑蔭や梢つぶさに水鏡
雷一打晴れ上がりたる伽藍かな
をりをりに飛ぶ蟬見えて蟬時雨
天高きまま満月の空となる